

予算決算

一般会計

議案第62号

令和2年度松前町一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算それぞれ1億9272万2千円を追加し、総額を145億7102万3千円とする。

◎「総務部所管」

問 今回の補正予算に新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設対策費を計上していないが。

答 庁舎管理用と重複する安価な物品は現行予算で対応している。

問 国の2次補正で防災対策費用も対象となるが、内容が詳しく示されていない。様々な経費が対象となっており、金額や内容等を確認し9月補正で、まとまった金額のものは購入したいと考えている。

答 これから梅雨時期でいつ災害が起こるかかわからない。避難所では間仕切り、扇風機、簡易テント等の備品が必要となる。ある程度予測できるものは迅速に対応するべきでは。

コロナ禍でも暮らしを守る補正予算は

答 扇風機等は選挙事務で使用するのがストックとしてある。新たに購入するのではなく、経費をかけず、既存のものを最大限に利用することで、スピーディーに対応しようと考えている。

田中委員

意見

緊急に必要なとなった場合、専決処分を行い、準備費を活用して迅速に対応していただきたい。

田中委員

◎「産業建設部所管」

問 本町は森林がない。山がないのに賦課されるが、森林環境税の目的は何なのか。また、有効に使われているのか。

村井委員

答 森林環境税は、温室効果ガスの削減や災害

防止を図るために、森林整備等に必要なる財源を安定的に確保すること

を税の主旨としている。

国民一人ひとりが山の

ない町でも等しく負担

し、森林を支える仕組みを作る趣旨である。

森林環境譲与税は、昨

年度から制度が導入さ

れ、基金に積立している。

今年度、子育て・健康課の

「赤ちゃん木育初め事業」

で、誕生祝品として県産

材を使用した木のおも

ちゃなどをプレゼントして

おり、森林環境譲与税を

有効活用している。



問 市町振興協会イベント助成金の振り分けは。

田中委員

答 当初予算で助成金373

万円を、「まさき町夏祭

り」の特定財源として計

上していたが、新型コロナ

ウイルス感染拡大防止に

より夏祭りを中止した

ため、「たわわ祭」の特定

財源として390万円を計

上した。(市町振興協会

に確認済み)

問 「まさき港まつり」中

止による代替えは検討

したのか。

稲田委員

ぜ人が住んでいない道路から修繕するののか。

問 ②町道西15号線の修繕計画は。

西村委員

答 ①平成29年に専門業者

による舗装の傷みを調

査し、補修の優先順位を

決定。結果を基に、舗装

修繕5か年計画を策定

し、その工事計画に伴い、

順次補修工事を行ってい

る。

問 ②町道西15号線は全路

線の補修は行わないが、

部分補修を予定。

答 ③進捗状況に応じ、次の

調査時期を考えたい。

◎「保健福祉部所管」

恵久美、西高柳の2地区が採択された。

問 当初予算でも徳丸地区は補助金の交付を受けていた。公平・公正性は確保されているのか。

田中委員

答 当初予算では広場の

車止めの費用をあげてい

た。今回は内壁のシロア

リに対する修繕であり、

事業内容が違う。

問 恵久美地区の音響設備

備に対する補助金170万

円の内容は。

答 移動用アンプ1台、ス

ピーカーセット4台、ス

ピーカーケース4台、ス

ピーカースタンドセット2

台、各種マイクなど、屋

外で使用できる音響設備

